

(様式第9)

九大院医医第67号
平成21年10月1日

厚生労働大臣 殿

九州大学病院長
久保 千

九州大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成20年度の業務に関して報告致します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	463人
--------	------

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
→ 別紙参照(様式第13)
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	650人	0人	650人	看護業務補助	15人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	230人	0人	230人	理学療法士	12人	臨床検査技師	82人
薬剤師	63人	0人	63人	作業療法士	10人	衛生検査技師	2人
保健師	0人	0人	0人	視能訓練士	6人	その他	0人
助産師	40人	0人	40人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	1,102人	8.5人	1,110.5人	臨床工学技士	9人	医療社会事業従事者	4人
准看護師	2人	0人	2人	栄養士	0人	その他の技術員	12人
歯科衛生士	17人	0人	17人	歯科技工士	5人	事務職員	271人
管理栄養士	6人	0人	6人	診療放射線技師	64人	その他の職員	35人

※ 非常勤欄は非常勤の単純人数

※ 合計欄は非常勤を常勤換算した人数と常勤の人数の合計(小数点第2位を切り捨て)

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	1,092人	36人	1,128人
1日当たり平均外来患者数	1,929人	605人	2,534人
1日当たり平均調剤数	4,916剤		

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮筋腫核出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション	有・ <input type="radio"/> 無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療(心臓弁又は血管を用いるものであって、組織の凍結保存及び外科治療を同一施設内で行うものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
胎児心超音波検査(産科スクリーニング胎児超音波検査において心疾患が強く疑われる症例に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
インプラント義歯(顎骨の過度の吸収により、従来の可撤性義歯では咀嚼機能の回復が困難なものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	2人
顎顔面補綴(腫瘍手術、外傷及び炎症その他の原因により顔面領域に生じた広範囲の実質欠損に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
顎関節症の補綴学的治療(顎関節症(顎関節内障、下顎等の著しい変形及び顎関節円板の断裂を除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法(神経の障害による運動麻痺又は骨・関節手術後の筋萎縮に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
光学印象採得による陶材歯冠修復法(歯冠部齧蝕の修復に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
経皮的レーザー椎間板減圧術(内視鏡下によるものを含み、椎間板ヘルニアに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白質の測定(白血病、悪性リンパ腫又は多発性骨髄腫その他の造血器悪性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法(手術が予定されている者で、悪性高熱症が強く疑われる者に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
CTガイド下気管支鏡検査(肺腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断(アンチトロンビン欠乏症、第Ⅶ因子欠乏症、先天性アンチトロンビンⅢ欠乏症、先天性ヘパリンコファクターⅡ欠乏症又は先天性プラスミノゲン欠乏症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
三次元形状解析による顔面の形態的診断(頭蓋、顔面又は頸部の変形性疾患に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
HDRA法又はCD-DST法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん(根治度Cの胃がんを除く。)、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断(子宮頸部軽度異形成に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下肝切除術(肝外側区域切除術を含み、肝腫瘍に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
悪性腫瘍に対する陽子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
エキシマレーザーによる治療的角膜切除術(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
成長障害のDNA診断(突発性低身長症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術(内視鏡的治療若しくは薬物治療抵抗性の食道静脈瘤又は胃静脈瘤、門脈圧亢進症性胃腸症、難治性腹水又は難治性肝性胸水に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術(主に乳房温存手術が可能なステージⅠ又はⅡの乳がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
声帯内自家側頭筋膜移植術(一側性反回神経麻痺又は声帯溝症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
骨髄細胞移植による血液新生療法(閉塞性動脈硬化症又はバージャー病(従来の治療法に抵抗性のもので、フォンタン分類Ⅲ度又は同分類Ⅳ度のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
ミトコンドリア病のDNA診断(抗乳酸血症その他のミトコンドリア機能低下が疑われる疾患に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
鏡視下肩峰下腔徐圧術(透析アミロイド肩関節症又は腱板断裂、五十肩、若しくは関節リウマチその他の原因による肩インピンジメント症候群に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
神経変性疾患のDNA診断(ハンチントン舞蹈病、脊髄小脳変性症、球脊髄性筋萎縮症、家族性筋萎縮性側索硬化症、家族性低カリウム血症性周期性四肢麻痺又はマックリード症候群その他の神経変性疾患に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術(再発翼状片、角膜上皮欠損(角膜移植によるものを含む。)、角膜穿孔、角膜化学腐食、角膜癒着(スティーブンス・ジョンソン症候群、眼類天疱瘡、熱・化学外傷癒着その他の重傷の癒着性角結膜疾患を含む。)、結膜上皮内過形成又は結膜腫瘍その他の眼表面疾患に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	5人
重粒子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術(原発性脊椎腫瘍又は転移性脊椎腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
31燐-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断(糖尿病性足病変危険郡と考えられる糖尿病患者に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
神経芽種のRNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療(腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊椎間狭窄症又は腰椎手術の実施後の腰下肢痛(保存治療に抵抗性のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
重傷BCG副反応症例における遺伝子診断(BCG副反応症例又は非定形抗酸菌感染で重症、反復若しくは難治である場合に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
骨軟部腫瘍切除後骨欠損に対する自家液体室素処理骨移植	有・ <input type="radio"/> 無	人
脾腫瘍に対する腹腔鏡補助下脾切除術(インスリーノーマ、脾動脈瘤、粘液性嚢胞腫瘍、脾管内腫瘍その他の脾良性腫瘍に係る脾体尾部切除又は核出術に限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	8人
低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断(マントル細胞リンパ腫の補助診断として用いるものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
悪性腫瘍に対する抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input type="radio"/> 無	人
Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断(急性期又は慢性期のQ熱に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
エキシマレーザー冠動脈形成術(経皮的冠動脈形成術(エキシマレーザー冠動脈形成術を除く。))による治療が困難なもの、慢性完全塞栓のもの又はこれに準ずるものに係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	2人
活性化Tリンパ球移入療法(原発性若しくは続発性の免疫不全症の難治性日和見感染症又は慢性活動性EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
膀胱尿管逆流に対する腹腔鏡下逆流防止術(膀胱尿管逆流症(国際分類グレードVの高度逆流症を除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
三次元再構築画像による股関節疾患の診断及び治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術(泌尿生殖器腫瘍のリンパ節転移例又は画像上リンパ節転移が疑われるものに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植(HLA適合ドナーがないために造血幹細胞移植が受けられない小児のがん、難治性造血障害又は免疫不全症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによるCT透視下の経皮的椎間板減圧術(頸椎椎間板ヘルニア(画像診断上椎間板繊維輪の破綻していないヘルニアであって、神経根症が明らかであり保存治療に抵抗性なもの(後縦靭帯骨化症、脊椎間狭窄状態又は脊椎症状のあるものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
ケラチン病の遺伝子診断(水疱型魚鱗癬様紅皮症又は単純型表皮水疱症その他の遺伝子異常に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療(慢性閉塞性動脈硬化症又はバージャー病(重篤な虚血性心疾患又は脳血管障害を有するものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
抹消血単核球移植による血管再生治療(慢性閉塞性動脈硬化症又はバージャー病(従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるもの)に限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術(双胎間輸血症候群に罹患した一絨毛膜性双胎妊娠の症例(妊娠十六週から二十六週に限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法(肺がん又は気管支前がん病変に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断(ウィルソン病、メンケス病又はオクシピタルホーン症候群に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
超音波骨折治療法(四肢の骨折(治療のために手術中に行われるものを除く。))のうち、観血的手術を実施したもの(開放骨折又は粉碎骨折に係るものを除く。))に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラレーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法(ヘリコバクター・ピロリ感染を伴う胃潰瘍又は十二指腸潰瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存(骨又は靭帯の再建術であって、先天性疾患、外傷性(欠損性又は感染性偽関節に係るもの)に限る。)、骨腫瘍切除後、関節固定術時若しくは人工関節置換術時(初回又は再置換術時に限る。))の広範囲骨欠損、脊椎固定術時の骨融合促進又は靭帯断裂による関節不安定性に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
X線CT診断装置に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術(難治性根尖性歯周炎であって、通常の根幹治療では効果が認められないもの)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価(骨粗鬆症、骨変形若しくは骨腫瘍又は骨腫瘍掻爬術後若しくは骨髄炎掻爬術後の症状に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
膀胱水圧拡張術(間質性膀胱炎に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
色素性乾皮症に係る遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性高インスリン血症に係る遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法(歯周炎による重度垂直性骨欠損に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
セメント固定人工股関節再置換術におけるコンピュータ支援フルオロナビゲーションを用いたセメント除去術(人工股関節のたるみに係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下直腸固定術(直腸脱に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
骨移動術による関節温存型再建(骨軟部腫瘍切除後の骨欠損に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
肝切除術における画像支援ナビゲーション(原発性肝がん、肝内胆管がん、転移性肝がん又は生体肝移植ドナーに係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法(腫瘍抗原を発現する消化管悪性腫瘍(食道がん、胃がん又は大腸がん)、進行再発乳がん又は原発性若しくは転移性肺がん)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
自己腫瘍・組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がん)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がん)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
リアルタイムPCRを用いた迅速診断(EBウイルス感染症に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術(尿管腫瘍、膀胱腫瘍、後腹膜腫瘍、後腹膜リンパ節腫瘍(性双眼から転移したもの)に限る。))又は骨盤リンパ節腫瘍(泌尿器がんから転移したもの)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術(白内障に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
先天性難聴の遺伝子診断(遺伝性による先天性難聴が疑われるものに限る。)	有・無	人
フェニルケトン尿症の遺伝子診断(フェニルケトン尿症、高フェニルアラニン血症又はビオプテリン反応性フェニルアラニン水酸化酵素欠損症に係るものに限る。)	有・無	人
培養細胞による先天性代謝異常診断(先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。)に罹患する可能性の高い胎児もしくは新生児又は先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。)が疑われる小児に係るものであって、酵素補充療法による治療が出来ないものに限る。)	有・無	人
腹腔鏡下子宮体がん根治手術(手術進行期分類Ib期までの子宮体がんに係るものに限る。)	有・無	人
培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	有・無	人
RET遺伝子診断(甲状腺髄様癌に係るものに限る。)	有・無	人
角膜ジストロフィの遺伝子解析(角膜ジストロフィと診断された症例に係るものに限る。)	有・無	人
強度変調放射線治療(限局性の固形悪性腫瘍(頭頸部腫瘍、前立腺腫瘍又は中枢神経腫瘍であって、原発性のものを除く。)に係るものに限る。)	有・無	人
マイクロ波子宮内膜アブレーション(機能性及び器質性過多月経(ただし、妊孕性の温存が必要な場合又は子宮内膜がん、異型内膜増殖症その他の悪性疾患又はその疑いがある場合を除く。)であって、子宮壁厚十ミリメートル以上の症例に係るものに限る。)	有・無	人
抗EGFR抗体医薬投与前におけるKRAS遺伝子変異検査(EGFR陽性の治癒切除不能な進行又は再発の結腸又は直腸がんに係るものに限る。)	有・無	人
光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助(ICD-10(統計法第二十八条及び附則第三条の規定に基づき、疾病、傷害及び死因に関する分類の名称及び分類表を定める件(平成二十一年総務省告示第百七十六号)の「(1) 疾病、傷害及び死因の統計分類基本分類表」に規定する分類をいう。)においてF2(統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害)に分類される疾病及びF3(気分(感情)障害)に分類される疾病のいずれかの疾病の患者であることが強く疑われるうつ症状の者(器質的疾患に起因するうつ症状の者を除く。)に係るものに限る。)	有・無	人
内視鏡下筋膜下不全穿通枝切離術(下肢慢性静脈不全症(下腿の広範囲の皮膚に色素沈着、硬化若しくは萎縮が起こり、又は潰瘍を有するとともに、超音波検査により穿通枝の血液が逆流していることが確認され、かつ、従来の外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	有・無	人
歯科用CAD・CAMシステムを用いたハイブリッドレジンによる歯冠補綴(小白歯の重度の齲蝕に対して全部被覆冠による歯冠補綴が必要な場合に限る。)	有・無	人
大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(早期大腸がん(EMR(内視鏡的粘膜切除術をいう。以下同じ。))では一括切除が困難な二センチメートル以上の病変であって、拡大内視鏡診断又は超音波内視鏡診断による十分な術前評価の結果、根治性が期待できるものに限る。)又は腺腫(EMRを実施した際の病変の挙上不良なもの又はEMRを実施した後に遺残又は再発したものであってEMRでは切除が困難な一センチメートル以上の病変のものに限る。)に係るものに限る。)	有・無	人
実物大臓器立体モデルによる手術支援(骨盤、四肢骨又は関節に著しい変形又は欠損を伴う疾患又は外傷に係るものに限る。)	有・無	人
内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術(頸部良性腫瘍に係るものに限る。)	有・無	0人
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・無	16人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術(転移性脊椎骨腫瘍、骨粗鬆症による脊椎骨折又は難治性疼痛を伴う椎体圧迫骨折若しくは白蓋骨折に係るものに限る。)	有・無	9人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	85人
カフェイン併用化学療法(骨肉腫、悪性線維性組織球腫、滑膜肉腫又は明細胞肉腫その他の骨軟部悪性腫瘍に係るものに限る。)	有・無	人
胎児尿路・羊水腔シャント術(プルー・ベリー症候群その他の胎児閉塞性尿路疾患に係るものに限る。)	有・無	人
筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療(ジストニア、痙性麻痺その他の局所の筋過緊張を呈する病態に係るものに限る。)	有・無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(胸部悪性腫瘍(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(腎悪性腫瘍(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
内視鏡下甲状腺がん手術(手術の実施後、予後の良い甲状腺乳頭がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法(転移性骨腫瘍で既存の治療法により制御不良なもの又は類骨腫(診断の確実なものに限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法(一次性下肢静脈瘤に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術(特発性又は既知の胎児先天性感染による胸水を主たる徴候とする非免疫性胎児水腫症(NIHIF)例であって、胸腔穿刺後一週間以降に胸水の再貯留が認められるもの(妊娠二十週から三十四週未満に限る。)に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法(二次性副甲状腺機能亢進症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

(注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	168人	・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	49人
・多発性硬化症	184人	・ウェゲナー肉芽腫症	14人
・重症筋無力症	148人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	56人
・全身性エリテマトーデス	375人	・多系統萎縮症	20人
・スモン	7人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人
・再生不良性貧血	56人	・膿疱性乾癬	6人
・サルコイドーシス	116人	・広範脊柱管狭窄症	3人
・筋萎縮性側索硬化症	31人	・原発性胆汁性肝硬変	98人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	201人	・重症急性膵炎	15人
・特発性血小板減少性紫斑病	77人	・特発性大腿骨頭壊死症	156人
・結節性動脈周囲炎	23人	・混合性結合組織病	40人
・潰瘍性大腸炎	322人	・原発性免疫不全症候群	40人
・大動脈炎症候群	53人	・特発性間質性肺炎	10人
・ピュルガー病	39人	・網膜色素変性症	114人
・天疱瘡	28人	・プリオン病	1人
・脊髄小脳変性症	65人	・原発性肺高血圧症	14人
・クローン病	249人	・神経繊維腫症	27人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	28人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・悪性関節リウマチ	7人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	3人
・パーキンソン病関連疾患	187人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	4人
・アミロイドーシス	11人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	7人
・後縦靭帯骨化症	65人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・ハンチントン病	2人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	週2回程度 月8回程度		
剖検の状況	剖検症例数	80 例	部検率 24 %

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
造血システムにおける腫瘍性幹細胞およびその悪性化に関与する遺伝子の同定	赤司 浩一	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	1,320万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤S)
幹細胞制御に関わるマイクロRNAのプロスペクティブな分離・同定法の開発	赤司 浩一	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	160万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(萌芽)
白血病幹細胞の生存維持機構	赤司 浩一	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	200万円	補委 厚生労働省がん研究助成金
特発性造血障害に関する調査研究	赤司 浩一	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	200万円	補委 厚生労働省がん研究助成金
Bリンパ系腫瘍における腫瘍性幹細胞の同定	宮本 敏浩	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	90万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(萌芽)
抗アポトーシス遺伝子MCL-1の白血病幹細胞化における役割	宮本 敏浩	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	1,010万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤B)
抗アポトーシス蛋白MCL-1の急性骨髄性白血病における病態形成の役割解明	宮本 敏浩	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	200万円	補委 武田科学振興財団
再発等の難治性造血器腫瘍に対する同種造血幹細胞移植を用いた効果的治療法確立に関する研究	長藤 宏司	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	100万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金
同種末梢血幹細胞移植を非血縁者間で行う場合等の医学、医療、社会的基盤に関する研究	長藤 宏司	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	80万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金
多施設共同医師主導治験による新規医薬品の効果に関する臨床的エビデンス創出と新移植技術の開発研究	長藤 宏司	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	300万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金
白血病幹細胞を特異的に発現するmicroRNAの同定と、micro RNAを標的とした新規治療法開発についての基礎的検討	竹中 克斗	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	50万円	補委 公益信託日本白血病研究基金
造血幹細胞の生着を規定するマクロファージSirpa遺伝子多型の解析	竹中 克斗	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	100万円	補委 先進医薬研究振興財団血液医学分野一般研究助成金
白血病幹細胞に特異的に発現するmiRNA/転写因子の同定とその機能解析	竹中 克斗	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	130万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤C)
階層的な血球分化モデルに基づく白血病幹細胞の純化・同定	亀崎 健次郎	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	90万円	補委 文部科学省科学研究費補助金(若手B)
アレルツスマブを用いたHLA不一致同種造血幹細胞移植療法の医師主導治験および造血幹細胞移植領域における医師主導治験発展のための研究	原田 実根	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	50万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金
原発性胆汁性肝硬変の発症・病態形成に関与する自免疫疫・獲得免疫の解析	下田 慎治	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	170万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤C)
PBC肝臓における CX3CLIの産生	下田 慎治	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	40万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
膜型TNFの機能解析と自己免疫疾患の病態解明ならびに治療への応用	堀内 孝彦	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	190万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤C)
TNF/TNF受容体ファミリー分子の細胞内輸送機構の解明と炎症性疾患への応用	三苦 弘喜	血液腫瘍内科 免疫・膠原病・ 感染症内科	150万円	補委 文部科学省科学研究費補助金(若手B)
腎不全による記憶障害に対する酸化ストレスの影響および苔状線維の変化とエリスロポエチンの効果	鶴屋 和彦	消化管内科 腎・高血圧・脳 血管内科	195万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤C)
血液透析患者の至適PTH濃度に関する検討	谷口 正智	消化管内科 腎・高血圧・脳 血管内科	100万円	補委 日本腎臓財団
骨粗鬆症コホート集団の高密度SNP解析による骨密度規定遺伝子群の同定と機能解析	高柳 涼一	内分泌代謝・糖尿 病内科 肝臓・膵臓・胆道内 科	770万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤B)
ステロイドホルモン誘導性non-coding RNAの生理機能と発現調節機構の解明	高柳 涼一	内分泌代謝・糖尿 病内科 肝臓・膵臓・胆道内 科	70万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(萌芽)
炎症性腸疾患の画期的治療法に関する臨床研究	中村 和彦 (分担研究者)	内分泌代謝・糖尿 病内科 肝臓・膵臓・胆道内 科	350万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金
リアルタイムイメージングによるSERMの組織特異的作用メカニズムの検討	河手 久弥	内分泌代謝・糖尿 病内科 肝臓・膵臓・胆道内 科	195万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤C)
PPAR γ 大腸上皮特異的KOマウスを用いた炎症性腸炎と腸炎後腫瘍発生機構の解明	足立 雅広	内分泌代謝・糖尿 病内科 肝臓・膵臓・胆道内 科	221万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤C)
先端融合医療レドックスナビ拠点の形成	井口 登典志	内分泌代謝・糖尿 病内科 肝臓・膵臓・胆道内 科	2,000万円	補委 科学技術振興機構 科学技術振興調整費
慢性疾患のガイドライン診療普及法の開発・実証研究	中島 直樹	内分泌代謝・糖尿 病内科 肝臓・膵臓・胆道内 科	700万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金
腸内細菌とストレス反応:動物実験と臨床研究の融合による統合的解明	久保 千春 吉原 一文	心療内科	559万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤B)
幼少期の心理的ストレスは成長後の喘息発症・増悪に影響は与えるか?	久保 千春 吉原 一文	心療内科	170万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(萌芽)
ユビキタス・インターネットを活用したアレルギー疾患の自己管理および生活環境改善支援システム、遠隔教育システム、患者登録・長期観察システムに関する研究	久保 千春	心療内科	100万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金
慢性疼痛における失感情傾向、疼痛認知、疼痛対処についての実証的研究	有村 達之、 細井 昌子、 久保 千春	心療内科	100万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤C)
心身症に関する実証的研究	久保 千春	心療内科	100万円	補委 厚生労働省精神・神経疾患研究
CIDP惹起性自己反応性Th17細胞の認識抗原の同定	河村 信利	神経内科	195万円	補委 文部科学省科学研究費補助金(若手B)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
脊髄損傷患者の血圧調節失調を克服するためのバイオニック血圧制御システムの開発	砂川 賢二	循環器内科	1,660万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤S)
慢性心不全の予後を改善するための非侵襲で安全・安心な無痛性ICDの実用化臨床試験	砂川 賢二、 富永 隆治	循環器内科、 心臓外科	15,000万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金
植え込み型突然死防止装置の開発	砂川 賢二	循環器内科	110万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金
シミュレーション技術の革新と実用化基盤の構築	砂川 賢二	循環器内科	70万円	補委 科学技術振興機構 科学技術振興調整費
動脈硬化病変(再狭窄、不安定プラーク)に対する画期的な血管内治療システムの創製— 壺長類モデル作製から臨床応用まで—	江頭 健輔	循環器内科	4,643.4万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金
未来医療を拓く我が国発世界標準の生体完全吸収性ナノテクDDS制御ステントの開発	江頭 健輔	循環器内科	480万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤B)
アドレノメジュリン封入ナノ粒子溶出ステントの創製を基盤とする動脈硬化性疾患の新規治療法開発	江頭 健輔	循環器内科	150万円	補委 国立循環器病センター
我が国発 世界標準の生体完全吸収性 ナノテクDDSステントの開発	江頭 健輔	循環器内科	1,000万円	補委 テルモ科学技術振興財団
抗炎症分子を利用した血管病変の画期的な治療法と新規遺伝子デリバリーシステムの開発	市来 俊弘	循環器内科	170万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤C)
温熱療法による心不全改善効果: 自宅で簡単に出来る新しい心不全治療の開発	竹本 真生	循環器内科	130万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤C)
心血管系のPHD2を標的とした血管新生誘導の試みと治療への応用	武田 宏太郎	循環器内科	170万円	補委 文部科学省科学研究費補助金(若手B)
医療機器の国際的な動向を踏まえた品質、有効性及び安全性の評価に関する研究	戸高 浩司	循環器内科	120万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金
心不全を有さない高血圧患者群に対するアルドステロン拮抗薬追加の有用性に関する研究	西坂 麻里	循環器内科	182万円	補委 文部科学省科学研究費補助金(若手B)
心不全増悪の脳内機序解明: 脳内ナトリウム感受性亢進と交感神経活性化	伊藤 浩司	循環器内科	175.5万円	補委 日本学術振興会科学研究費補助金(若手スタートアップ)
心不全における交感神経活性化の脳内機序解明: 特に脳内Na感受性亢進の役割	伊藤 浩司	循環器内科	100万円	補委 先進医薬研究振興財団
ウェーブレット解析法を用いた重症心不全に対する新たな診断・治療法の開発	岸 拓弥	循環器内科	143万円	補委 文部科学省科学研究費補助金(若手B)
原発性肺高血圧症の成因及び肺血管リモデリングに関する研究	岸 拓弥	循環器内科	110万円	補委 国立循環器病センター